

## ★鎌倉紅葉情報

台風の影響で風の通り道は、すでに枯れてしまいました。

12月に入ってから山側の紅葉をターゲットに散策する事をお勧めします。

鎌倉情報館→

私のやっている情報サイトです。時期になったら、リアルタイム情報を発信します。



↑紅葉パーフェクトガイド



覚園寺…境内案内参加が必要です

鎌倉駅エリア (★一押し◎お勧め○人気☆穴場)

- ★海蔵寺…11月中旬～12月上旬⇒例年は11月末見頃です
- ◎源氏山公園…11月中旬～12月上旬⇒場所により時期が違う
- 鶴岡八幡宮…11月中旬～12月中旬⇒木によって時期が違う
- ☆妙本寺…11月下旬～12月下旬⇒前半銀杏、後半もみじ

北鎌倉駅エリア

- ◎建長寺半僧坊…12月上旬～12月中旬⇒天狗と紅葉が面白い
- ◎明月院…11月下旬～12月上旬⇒前半銀杏、後半もみじ
- 東慶寺…11月下旬～12月中旬⇒銀杏もみじのコントラストがいい
- ★円覚寺…11月中旬～12月中旬⇒お勧めですが混雑します
- ☆浄智寺…12月上旬～12月中旬⇒銀杏が中心、意外と穴場

金沢街道エリア

- ★覚園寺…11月下旬～12月中旬⇒境内案内に必ず参加下さい
- ◎報国寺…11月中旬～12月中旬⇒前半銀杏、後半もみじ
- 鎌倉宮…11月下旬～12月下旬⇒前半入口、後半境内奥
- ◎獅子舞…11月下旬～12月中旬⇒前半銀杏、後半もみじ
- ☆浄妙寺…11月下旬～12月上旬⇒メタセコイアの紅葉が見られる
- ☆瑞泉寺…12月中旬～12月下旬⇒時期が遅いので注意

長谷エリア (★長谷寺ライトアップ⇒11月23日～12月9日)

- 長谷寺…11月下旬～12月上旬⇒★夜間ライトアップお勧め

※いちょう (特に見事な銀杏の木のある場所)

- (11月中旬～)◎安国論寺◎長勝寺◎源平池◎国宝館前◎明月院
- (11月下旬～)★獅子舞谷◎頼朝の墓前◎源氏山○東慶寺◎円覚寺☆青蓮寺
- (11月下旬～)☆常楽寺☆白山神社☆多聞院☆熊野神社(手広) ☆十二所神社
- (12月上旬～)◎荏柄天神社☆妙本寺☆明王院☆葛原岡神社☆佐助稻荷神社

※お勧めコース

11月下～12月上  
円覚寺→明月院  
→長寿寺→海蔵寺→源氏山→鎌倉駅

12月上～12月中  
鎌倉駅→覚園寺  
→獅子舞→報国寺→長谷寺ライトアップ

12月中旬～  
佐助稻荷神社→妙本寺→瑞泉寺

※超穴場

- ・旧華頂宮邸
- ・佐助稻荷神社
- ・紅葉山やぐら
- ・源氏山の奥

鎌倉市議会・〒248-8686 御成町 18 番 10 号 (完全無所属)

電話 0467-23-3000(市役所代表) 自宅:極楽寺 2-6-10-201

112号3期目13号(浸水予測図)鎌倉市議会議員長嶋竜弘



富貴を望まず

我人に媚びず



↑本庁舎移転関連ブログ(リンクは10月22日)

稲村ガ崎小学校卒  
御成中学校卒  
茅ヶ崎高校卒  
和光大学卒  
元(株)西友社員

✉ [kamakurasi@gmail.com](mailto:kamakurasi@gmail.com)

## ◆住民投票の署名、予想以上に集まる！

**署名総数 8,521 筆、署名簿数 563 冊**

地方自治法第74条にもとづく直接請求による「市役所移転の是非を問う住民投票」を行うために署名集めを行っていました。

条例案提出の為に必要な有権者の50分の1(3,005人)は大きく上回っているため、今後市長が臨時議会を招集して審議を行います。

条例が過半数の賛成により可決した場合、12月か来年1月に住民投票が行われます。実施が決まれば鎌倉市では初の事例。

**市役所移転は決まっています！**

広報かまくらで市役所移転は深沢に決まったかの如く大宣伝していますが、行政側の方針を勝手に進めているだけで、まだ議会で何か議決した訳ではありません。市長はじめ行政側には決定できる権限はありません。決める権限を持っているのは議会です。本格的な予算措置、住所を移す議決もまだこれから、それなのに決まったと言っているのです。

**鎌倉市役所の言っている事に騙されないでください！**

ここ数年「生活保護費窃盗事件」「現金盗難事件」等数えきれない程不祥事がありました。犯罪が横行する組織です。最近では嘘の答弁が議会で横行、議員を騙す信用できない組織です。

私のブログでもその状況はずっと報告しています。→→→

議会での嘘やデタラメの答弁はあたりまえの役所。

10月1日の広報かまくら市長謝罪文が証拠です。



不祥事一覧



深沢地域整備事業 洪水浸水想定区域図(想定最大規模)  
境川流域の24時間雨量632mm  
[造成計画重ね図]

平成30年9月建設常任委員会資料  
まちづくり計画部 深沢地域整備課

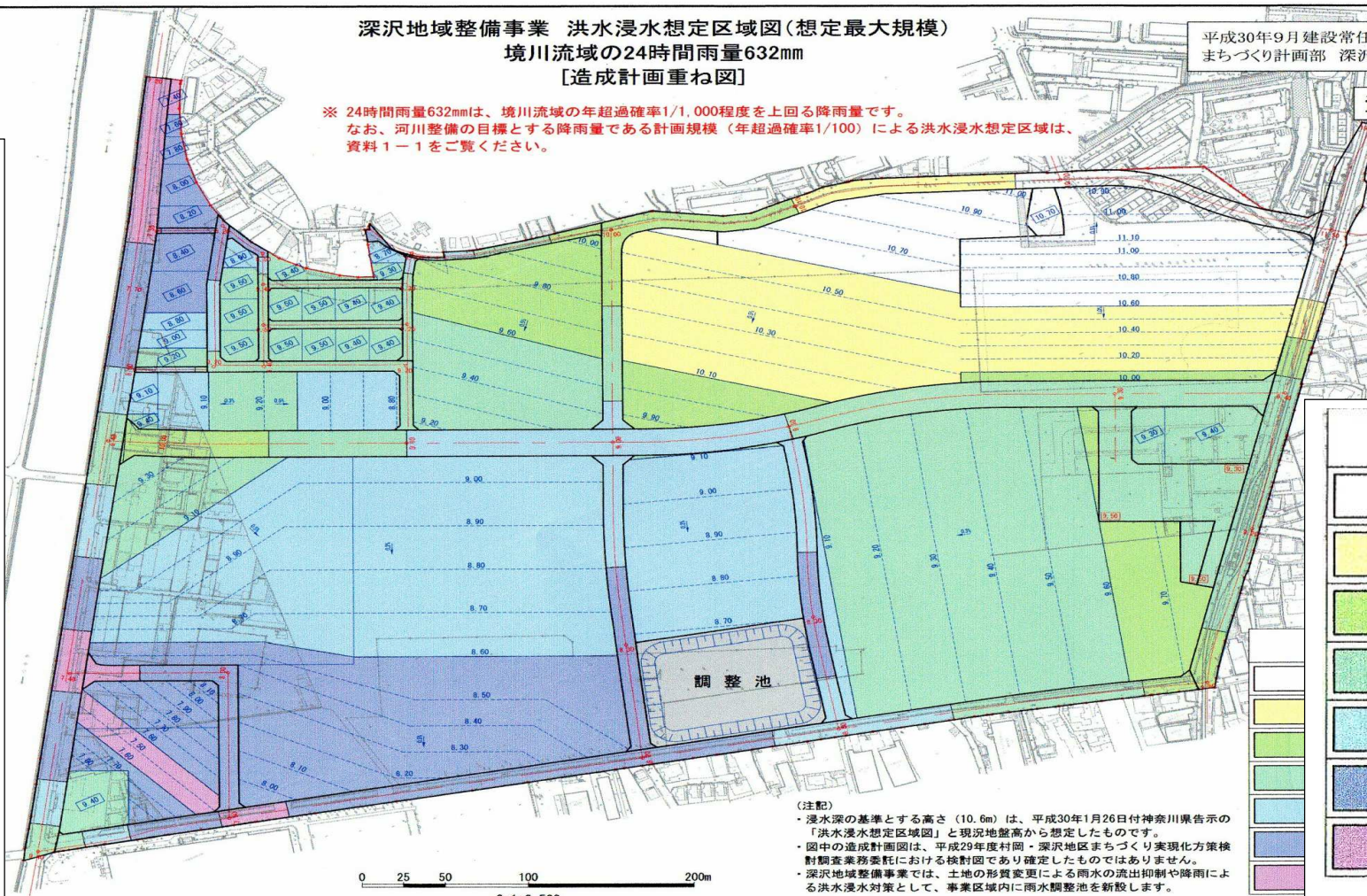
資料1-2

※ 24時間雨量632mmは、境川流域の年超過確率1/1,000程度を上回る降雨量です。  
なお、河川整備の目標とする降雨量である計画規模(年超過確率1/100)による洪水浸水想定区域は、  
資料1-1をご覧ください。

神奈川県が1月26日に告示した24時間雨量632mmの境川水系洪水浸水想定図を元に鎌倉市まちづくり計画部が作成した図面。

←←←

→ 議会では指摘されて慌てて作成した最大想定時の浸水図。  
左下の白い部分がガソリンスタンド。真ん中右端辺りが深沢  
駅。右上の白い部分の泣塔の辺りは浸水しません。左下左  
上の濃いピンクの辺りが最大で4m程度の浸水。



凡 例	
	浸水深0.0m未満
	浸水深0.0m~0.5m未満
	浸水深0.5m~1.0m未満
	浸水深1.0m~1.5m未満
	浸水深1.5m~2.0m未満
	浸水深2.0m~3.0m未満
	浸水深3.0m~4.0m未満

(注記)  
- 浸水深の基準とする高さ(10.6m)は、平成30年1月26日付神奈川県告示の「洪水浸水想定区域図」と現況地盤高から想定したものです。  
- 図中の造成計画図は、平成29年度村岡・深沢地区まちづくり実現化方針検討調査業務委託における検討図であり確定したものではありません。  
- 深沢地域整備事業では、土地の形質変更による雨水の流出抑制や降雨による洪水浸水対策として、事業区域内に雨水調整池を新設します。

18091

◆ 本庁舎移転は防災面について様々検討した上で深沢に決めたのでは無い事が9月議会で明らかになった！

次回は軟弱な地盤についての問題を考えます！

○ 深沢整備事業用地は想定最大規模の24時間632mmの降雨で、0.5m~3m浸水する事が想定されている事を隠していた事は大変大きな問題である。

- ・市長は防災面について職員・委員会に丸投げ、かなりいい加減である事が議会答弁から判明。 [↑この事が10月1日の広報謝罪文につながっている](#)
- ・市長は本庁舎移転の防災面について、市委託の[防災アドバイザー](#)や[本庁舎整備方針策定委員会](#)の防災専門家と、自ら話しないで深沢移転を決めていた。
- ・移転を決めた本庁舎整備方針策定委員会で防災の件は、あまりきちんと議論が行われていない→議事録より
- ・河川氾濫による浸水は全く検討しないで深沢に決めていた→議会答弁より
- ・市長は「新たな浸水想定について大きな問題とは捉えていない」と答弁。
- ・市長は「我々は深沢が安全だと言いきっている訳ではありません」と答弁。
- ・市長は本庁舎等整備委員会に専門家を入れてこれから議論すると言っている。

深沢の公共用地は、**県立境川遊水地公園**のような、**スポーツ施設を中心とした水害を防ぐ為の公園整備を検討すべきだ**と考えます。

防災に強い街を作る為に深沢に本庁舎を移転します、と広報で大宣伝しましたが、防災について検討・議論を殆どしていない事が議会答弁で発覚。10月10日長嶋のブログの議会質疑動画を見ればわかります → → → →

10月10日  
長嶋ブログ

● 築地市場移転問題の二の舞になりかねない事態です！